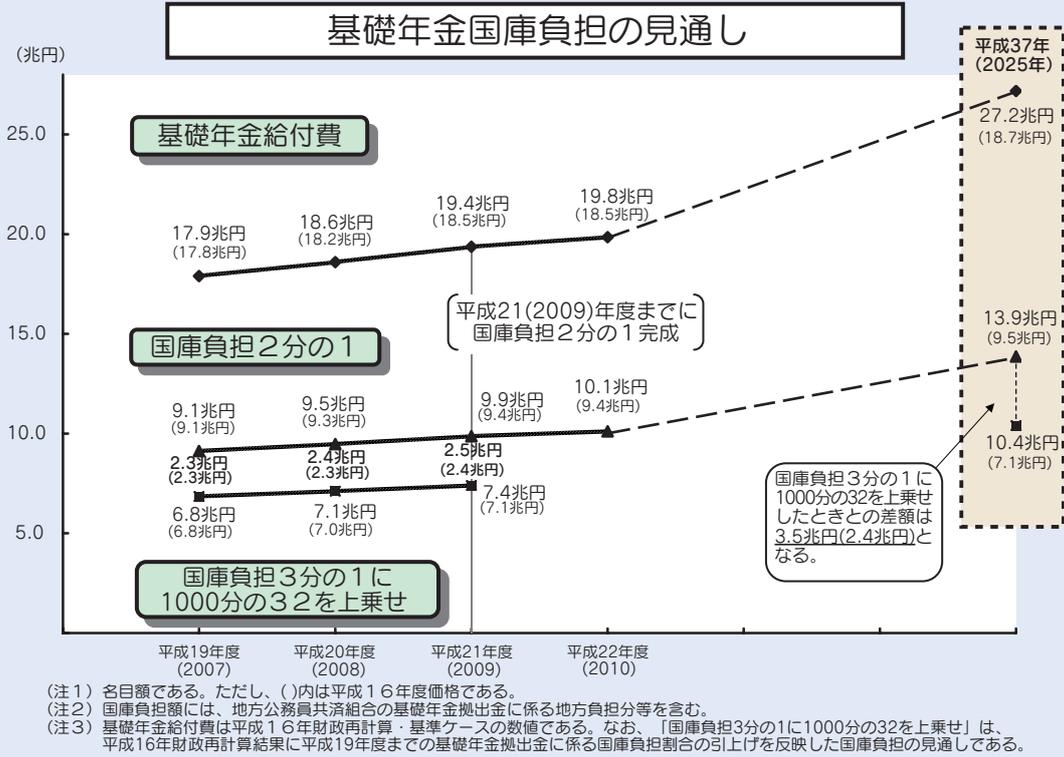
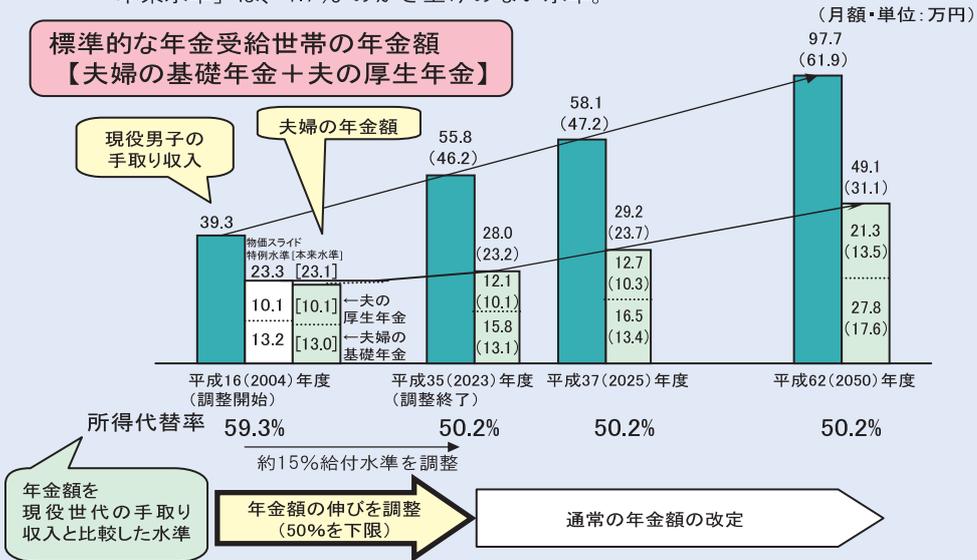


5 基礎年金国庫負担の見通し



6 年金額及び所得代替率の見通し(標準世帯)

- 各時点における名目額。()内の数値は、物価で現在価値に割り戻した額。
- 「物価スライド特例水準」は、物価スライド特例により1.7%かさ上げされた、現に受給者に支払われている年金水準。
- 「本来水準」は、1.7%のかさ上げのない水準。



◎ 年金をもらい始めた年以降の年金額(名目額)は物価の上昇に応じて増加しますが、通常は物価上昇率よりも賃金上昇率の方が大きいため、そのときの現役世代の所得に対する比率は下がっていくことになります。